

通し番号	5087
------	------

分類番号	R03-24-15-02
------	--------------

三浦半島地域におけるトウモロコシのトンネル早熟栽培における作期と有望品種を選定しました

[要約] トンネル早熟栽培により、2月下旬から3月下旬に播種することで6月上旬から中旬に収穫できる。雌穂重や雌穂長が大きく、先端不稔が少なく、糖度や食味評価が高い品種としては、2月下旬播種では‘ゴールドンタイム82’や‘ゴールドラッシュ’、3月下旬播種では‘ゴールドラッシュ’や‘味甘ちゃんハニー’が有望である。

神奈川県農業技術センター・三浦半島地区事務所

連絡先 046-888-3385

[背景・ねらい]

三浦半島地域の夏作の主要品目であるウリ科野菜は、市況低迷や高齢化による重量野菜の労力負担などから作付けが減少し、畑の表土流亡などが問題となっており、地域では緑肥や代替作物の導入を検討している。そこで、収益性の高いトウモロコシに着目し、温暖な気候を活かしたトンネル早熟栽培における作期と有望品種を検討する。

[成果の内容・特徴]

- 1 トンネル早熟栽培により、2月下旬播種では6月上旬に収穫でき、3月下旬播種では6月中旬に収穫できる（表1）。
- 2 収穫時の特性から、雌穂重や雌穂長が大きく、先端不稔が少なく、糖度や食味評価が高い品種としては、2月下旬播種では‘ゴールドンタイム82’や‘ゴールドラッシュ’、3月下旬播種では‘ゴールドラッシュ’や‘味甘ちゃんハニー’が有望である（図1、表1、表2）。

[成果の活用面・留意点]

- 1 トンネル早熟栽培ではトンネル被覆（ユーラックカンキ2号（開孔率：1%、素材：農P0フィルム））と透明マルチの展張が必要である。
- 2 当成果は、三浦市初声町下宮田で得られた結果であることから、三浦半島地域内のより北の地域では保温に留意する。
- 3 トンネル除去は4月中旬から下旬に行う。除去が遅れると高温による葉焼けが生じる。
- 4 鳥獣被害を受けることがあるため、地域の状況に応じて対策を講じる必要がある。
- 5 当成果は、複数年、複数品種の総合評価の結果である。

[具体的データ]

表 1 トンネル早熟栽培の生育及び収穫物特性^z

作期	品種名	雌穂重 (g)	剥包葉雌穂重 (g)	雌穂長 (cm)	雌穂径 (cm)	先端不稔長 (cm)	粒列数 (列)	糖度 (°Brix)	草丈 (cm)	稈長 (cm)	有望品種
2月下旬播種 6月上旬収穫	ゴールドラッシュ	364	273	18.1	5.1	0.3	16.7	16.6	162	121	○
	ゴールドエンタイム82	422	318	19.9	5.3	0.7	17.3	16.6	156	114	○
	味甘ちゃんハニー	375	291	18.8	5.2	0.5	17.3	16.7	151	111	
3月下旬播種 6月中旬収穫	ゴールドラッシュ	368	283	18.8	5.0	0.3	15.9	17.4	158	122	○
	ゴールドエンタイム82	426	331	20.5	5.3	0.9	17.2	16.6	157	115	
	味甘ちゃんハニー	399	321	19.6	5.3	0.4	17.9	16.9	148	111	○

z: 値は「ゴールドラッシュ」と「ゴールドエンタイム82」は2019～2021年の3年間、「味甘ちゃんハニー」は2020～2021年の2年間の平均値で示した

表 2 トンネル早熟栽培の収穫物による食味調査^z

作期	品種名	色	甘さ	硬さ	総合評価
2月下旬播種 6月上旬収穫	ゴールドラッシュ	3.4	3.5	3.2	3.4
	ゴールドエンタイム82	3.6	2.7	2.6	2.9
	味甘ちゃんハニー	3.1	3.2	2.9	3.3
3月下旬播種 6月中旬収穫	ゴールドラッシュ	3.2	3.2	3.1	3.1
	ゴールドエンタイム82	3.6	3.5	2.8	3.2
	味甘ちゃんハニー	2.9	3.0	3.0	3.1

z: 2021年度に実施、色は1:不良～5:良、甘さは1:甘くない～5:甘い、硬さは1:硬い～5:柔らかい、総合評価は1:不良～5:良の5段階で評価

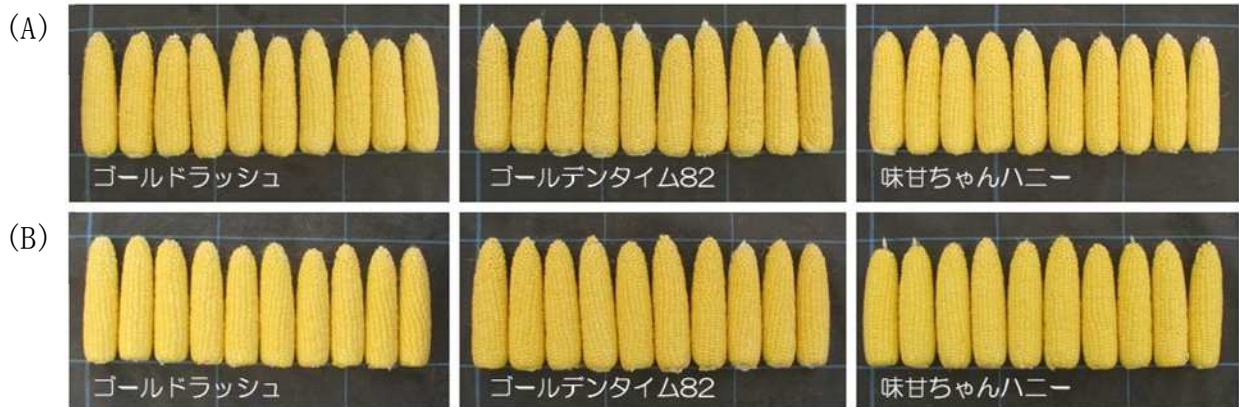


図 1 トンネル早熟栽培の収穫物

(A) 2月下旬播種 6月上旬収穫(2021年6月7日撮影)

(B) 3月下旬播種 6月中旬収穫(2021年6月15日撮影)

[資料名] 令和元年度～令和3年度試験研究成績書(三浦)

[研究課題名] トウモロコシの促成栽培技術の確立

[研究期間] 2019(令和元)年度～2021(令和3)年度

[研究者担当名] 太田和宏